

**Monthly Repo. ならやま**

**12月25日(木) 晴れ 60名+3名**

本年最後の活動日。活動は午前中のみで午後は来年の干支の置物作り。ベースキャンプに1対の大きな門松が、腰を落ち着けて新年の準備も万全。昼には有志が芋粥を作って振舞ってくれ、皆さんのお腹もご満悦。午後には小刀とサンドペーパーにより可愛い羊が続々と完成した。

里山 G は本年大いに活躍してくれたチェーンソーなどの機器の整備を済ませ、新春の活動に備えた。エコファーム G は本年最後のダイコン・ミズナ・ネギなどの収穫。隣の農家からは雑煮ダイコンの提供も受けた。来年度 100kg? の収穫を期待して、ウメにたっぷり栄養豊かな堆肥を提供。今年の役目を終えたジンジャーは枯れた茎の処分。



里山 G はなら枯れで伐採したコナラの跡地に、クヌギの苗木の植え付けと薪棚づくり。エコファーム G は水田に堆肥をたっぷり供給し、今年も豊作であることを期待する。景観 G は JR 線路脇の荒地に挑み、除草と溝の落ち葉掃除により、ならやま入り口がすっきりとした。花では寒さに弱いアガパンサスの霜囲いを完了。池の生き物調査では、寒いにも関わらずエビやコマツモムシが元気に泳いでいた。



昨春、まごころプロジェクトで東北の鹿折小学校に送った鹿の折紙に対し、子供達から心温まるお礼の手紙がいっぱい届いた。



**2015年1月8日(木) うす曇り 61名**

新年明けましておめでとうございます。年が改まっての初の活動。餅つきと七草粥が初日の目玉商品。

女性陣がかご片手に春の七草摘みにベースキャンプ周辺を右へ左へ。まだ寒さが厳しいので、七草は地面に張り付くようになっているので見つけるのも大変でした。

11時から餅つきが始まる。つき手が次々と交代しながら無事黄な粉餅、おろし餅がつき上がり、「美味しい!美味しい!」と皆さんのお腹に・・・。七草粥はもちろんのこと、黒米のおにぎりも準備され、ならやまの幸でお腹一杯となった。

**2015年1月16日(金) 晴れ 26名**

前日の活動が雨のため中止で、臨時活動となった。参加者は少なかったが、第5地区の枯れマツの伐採、育苗ハウスの支柱の準備、東池の水抜き、フジバカマ花壇の整理など実施。水抜きでは新しいポンプが威力を発揮して大活躍。

(木村 裕)